

2017年11月1日

会員企業各位

鋼製建具の試験報告書使用許諾制度・断熱性試験追加のご案内

(一社) 日本サッシ協会
スチールドア部会

拝啓

時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

今般、平成29年度事業として新たに鋼製建具の試験報告書に「断熱性試験(両開きドア)」を追加致しました。

すでに、平成29年4月1日より、断熱性試験報告書を(片開きドア)を運用しておりますことから、今回断熱性能試験報告書の使用申請戴きますと、「片開きドア」「両開きドア」の試験報告書を一括にてご提供致します。

尚、平成28年4月1日より運用しております「遮音性能試験報告書」「三性能試験報告書」につきましても、使用申請のお申込みをご検討戴きます様、お願い申し上げます。

敬具

< 1 > 経緯

建設業界における性能発注の流れの中、発注者側から鋼製建具の性能報告書の提出要求が増えており、当部会では要求の多い鋼製建具の性能試験を順次実施しております。

一方、報告書の誤使用及び情報漏洩などの課題解決のため、2016年4月より鋼製建具の試験報告書許諾制度を制定し運用を開始いたしました。

平成29年6月現在、38社の使用許諾申請があり、申請企業の一覧表を、サッシ協会ホームページに掲載致しております。

< 2 > 概要

1) 追加適用する性能試験報告書

鋼製建具の断熱性能試験 [両開きドア]

W1600×H1900 (扉ガラスウール充填) 2.93 (W / (m² K))

W1600×H1900 (扉充填材なし) 3.41 (W / (m² K))

☆すでに運用している 性能試験報告書

- ・遮音性能 [片開き、両開き] (平成28年4月より運用)
- ・三性能 (気密、水密、耐風圧) 試験 [両開き] (平成28年4月より運用)
- ・断熱性能 [片開き] (平成29年4月より運用)

2) 許諾対象企業

一般社団法人日本サッシ協会正会員及び二種準会員 (防火戸事業会員)

3) 運用方法

- ・運用規定を順守する覚書を当協会と会員企業とで取り交わします。
 - ・協会から使用許諾書、試験報告書及び仕様書を書面にて会員企業へ付与します。
 - ・使用料は3万円/件（期間5年間）とし、更新料は5千円/件とします。
 - ・会員企業は、試験報告書の発行履歴を作成し、更新時には当協会へ提出して頂きます。
 - ・会員企業が、運用規定及び覚書に違反した場合は、是正処置報告書を提出して頂きます。その内容が不十分な場合は、使用許諾の終了を協会は当該企業へ通告し、付与した試験報告書等を返却して頂きます。
- ※詳細は「鋼製建具の性能試験報告書に関する運用規定」を参照願います。

4) 運用開始

平成 29 年 11 月 1 日

以上